

# 国連兵力引き離し監視隊

United Nations Disengagement Observer Force (UNDOF)

《 概 要 》

2024年10月

- 1 設立年月 1974年5月
- 2 設立決議 安保理決議第350号(1974年)
- 3 展開場所 ゴラン高原(シリア、イスラエル)
- 4 本部所在地 キャンプ・ファウアール(シリア)
- 5 ミッション長 ニルマル・クマール・タパ小将 (ネパール)  
(軍司令官)
- 6 活動期限 2024年12月31日  
(安保理決議第2737号(2024年))
- 7 予算 約6,874万ドル(2024年7月～2025年6月)



## 8 経緯

- (1) 1948年のイスラエル建国以来、イスラエルとシリアの緊張関係は4次にわたる中東戦争を経て続いていたが、1974年3月以降、状況はますます不安定なものとなった。
- (2) この状況を受け兵力引き離し地帯とその両側に二つの均等な兵力・装備制限地域を設置すること、その履行を監督する国連監視団の設置を求めることを内容としたイスラエル・シリア間の兵力引き離し協定が、1974年5月31日に締結された。
- (3) 国連安保理は決議第350号を採択し、ゴラン高原地域における両国間の停戦監視及び両軍の兵力引き離し等に関する合意の履行状況の監視を任務とする国連兵力引き離し監視隊(UNDOF)を設立。兵力引き離しは1974年6月27日をもって完了したが、その後も同地域の継続的緊張のためUNDOFは現在も引き続き停戦監視等の任務に当たっている。
- (4) 2011年以降、シリア危機に伴い情勢は悪化、UNDOFの活動地域にも影響を与えた。シリア政府軍と反体制派の武装勢力による軍事活動は、過去数十年間に及ぶ両国間の停戦と地域の安定を危険に晒すこととなった。また、国連要員を巻き込む事件(UNDOFと国連休戦監視機構(UNTSO)の要員の誘拐を含む。)、要員に対する攻撃、国連の兵器、装備、輸送機関及びその他の財産の窃盗、並びに施設の略奪と破壊といった事案が増大した。
- (5) 安全リスクの高まりにより、2012年12月に日本が、また翌2013年、クロアチア及びオーストリアが相次いで撤収を決定。国連事務総長は同年6月12日付の事務総長報告書で、ゴラン高原の安定にはUNDOFの配置が必要不可欠であると述べ、各国連加盟国に対してUNDOFの兵力を高める国連の取組を支援するよう求めた。
- (6) 2014年8月、45人のUNDOF要員(フィジー軍兵士)が武装勢力により拘束されたが、同年9月、全員が無事に解放された。本事案を含む一連の情勢悪化に伴い、UNDOFは、イスラエル側・シリア側の両担任地域のうち、シリア側から要員配置を一時退避させた。
- (7) 2016年4月、ネタニヤフ・イスラエル首相は、ゴラン高原は永久にイスラエル領のままである旨を発言。シリア側はこれに反発し、あらゆる方法を使って取り戻す旨発言。国連もネタニヤフ首相の発言は事態の不安定化を導くとして非難した。現在、シリア側への限定的な復帰が進行しており、ファウアール宿営地の再整備が進んでいる。
- (8) 2022年5月よりシリア側での任務地域において2011年より停止していた兵力監視活動を再開した。
- (9) 2024年6月、安保理は決議案第2737号を採択し、UNDOFのマンデートを2024年12月まで延

長することを決定。

9 任務(決議第350号)

- (1) イスラエルとシリアの間の停戦の維持
- (2) イスラエル軍・シリア軍双方の兵力引き離し等の監視
- (3) 1974年5月の合意に規定された兵力引き離し地帯の監視

10 派遣規模

(1) 軍事・警察要員(計1,180名) ※2024年7月31日時点

- ・警察要員(個人):0名                      ・警察部隊要員:0名
- ・軍事要員(個人):0名                      ・軍事部隊要員:1,119名                      ・司令部要員:61名

(2) 文民要員(計134名) ※2024年7月時点

- ・国際文民要員:51名                      ・現地文民要員:83名

(3) 国連ボランティア(0名) ※2024年7月時点

11 要員派遣国 ※2024年7月31日時点

ネパール、ウルグアイ、インド、フィジー、カザフスタンなどの計13か国

(詳細:国連 DPO 要員派遣国統計

[https://peacekeeping.un.org/sites/default/files/04\\_country\\_contributions\\_detailed\\_by\\_mission\\_76\\_july\\_2024.pdf](https://peacekeeping.un.org/sites/default/files/04_country_contributions_detailed_by_mission_76_july_2024.pdf) )

12 我が国の要員派遣(1996年2月~2013年1月)

- (1) 司令部要員                      延べ38名                      (2名×13回、3名×4回)
- (2) 後方支援大隊要員                      延べ1,463名                      (43名×33回、44名×1回)

13 犠牲者数 ※2023年8月31日時点

58名(事故:20名、病気:17名、悪意ある行為:8名、その他:15名)

(参照:国連 DPO UNDOF ウェブサイト <https://undof.unmissions.org/>)